徳島中学校　生徒会

とくしまいじめ問題子どもサミット２０２６

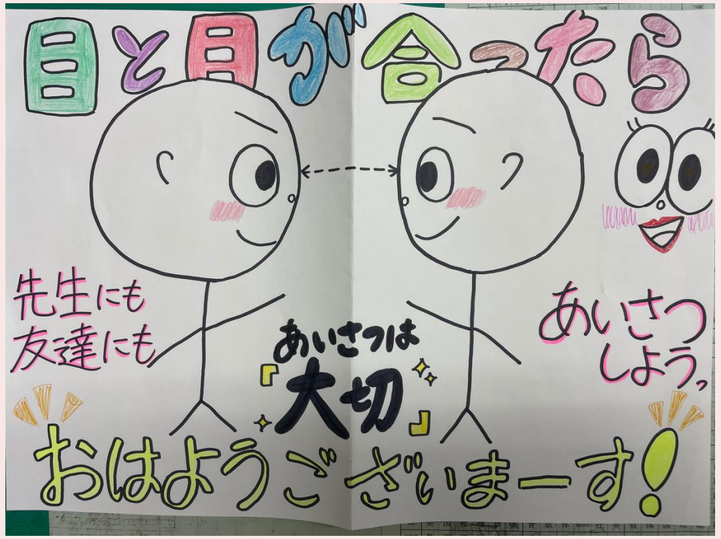
～ピンクシャツデーの取り組みから学んだこと～

agenda

- 本校のいじめ防止に向けた取り組み
  - 日々の取り組み
  - 生徒会企画
- ピンクシャツデーについて
- まとめ

あいさつ運動の実施と充実

・毎朝、北門班と正門班に分かれて実施
・「おはようございます」に一言加えて
　コミュニケーションを活性化
・あいさつの旗やポスターを作成・掲示





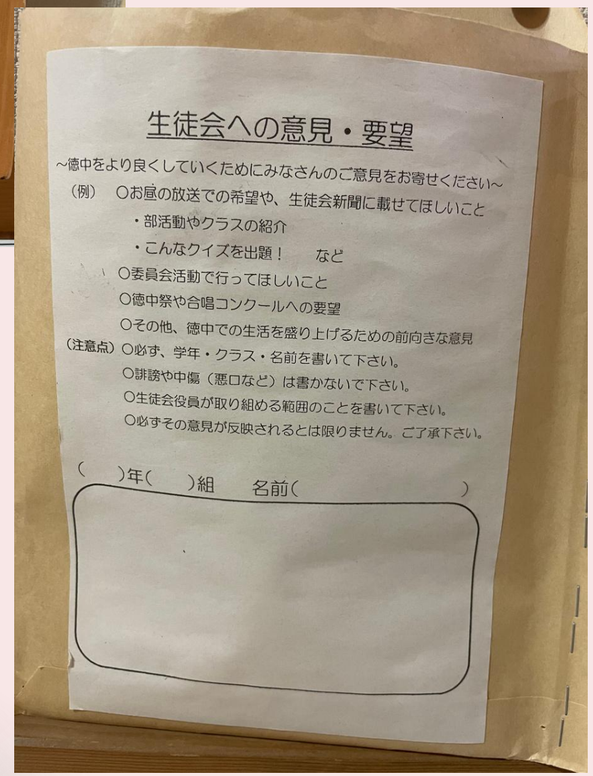




意見ボックスの設置と活用

・各学年のフロアに１つずつ設置
・目安箱的な存在
・『誰でも・匿名で・何度でも』投函可能
・集約した意見を毎月の中央議会で検討




生徒会への意見・要望

～徳中をより良くしていくためにみなさんのご意見をお寄せください～

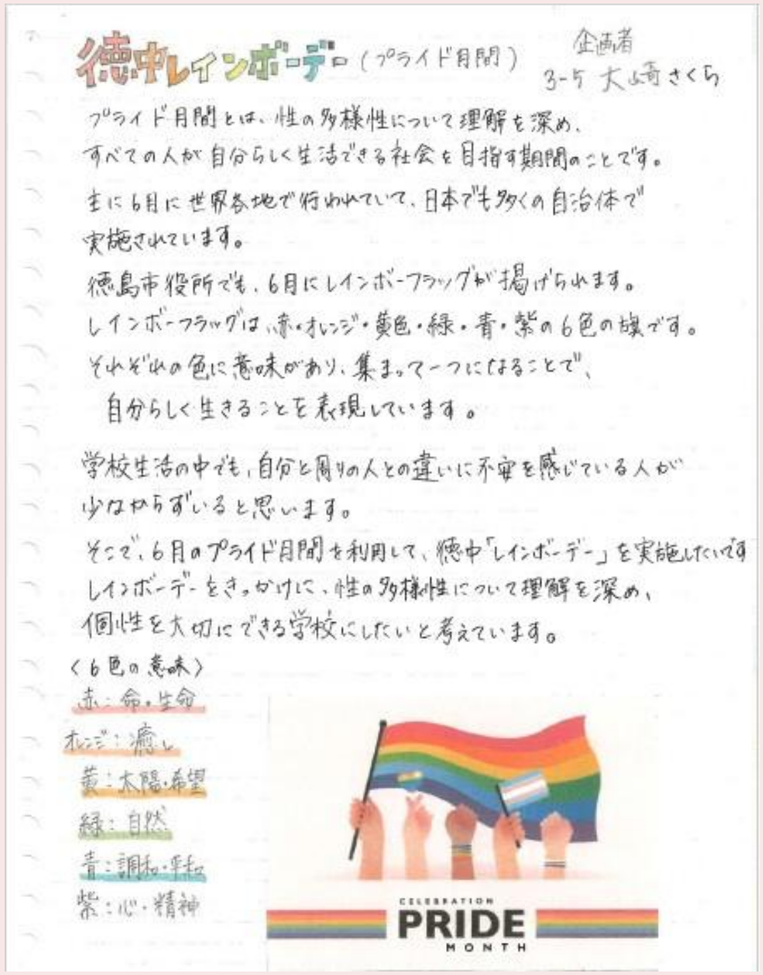
（例）○お昼の放送での希望や、生徒会新聞に載せてほしいこと
・部活動やクラスの紹介
・こんなクイズを出題！　など
○委員会活動で行ってほしいこと
○徳中祭や合唱コンクールへの要望
○その他、徳中での生活を盛り上げるための前向きな意見

（注意点）○必ず、学年・クラス・名前を書いて下さい。
○誹謗や中傷（悪口など）は書かないで下さい。
○生徒会役員が取り組める範囲のことを書いて下さい。
○必ずその意見が反映されるとは限りません。ご了承下さい。

（　）年（　）組　名前（　　）



生徒会主体で企画した活動（プライド月間）



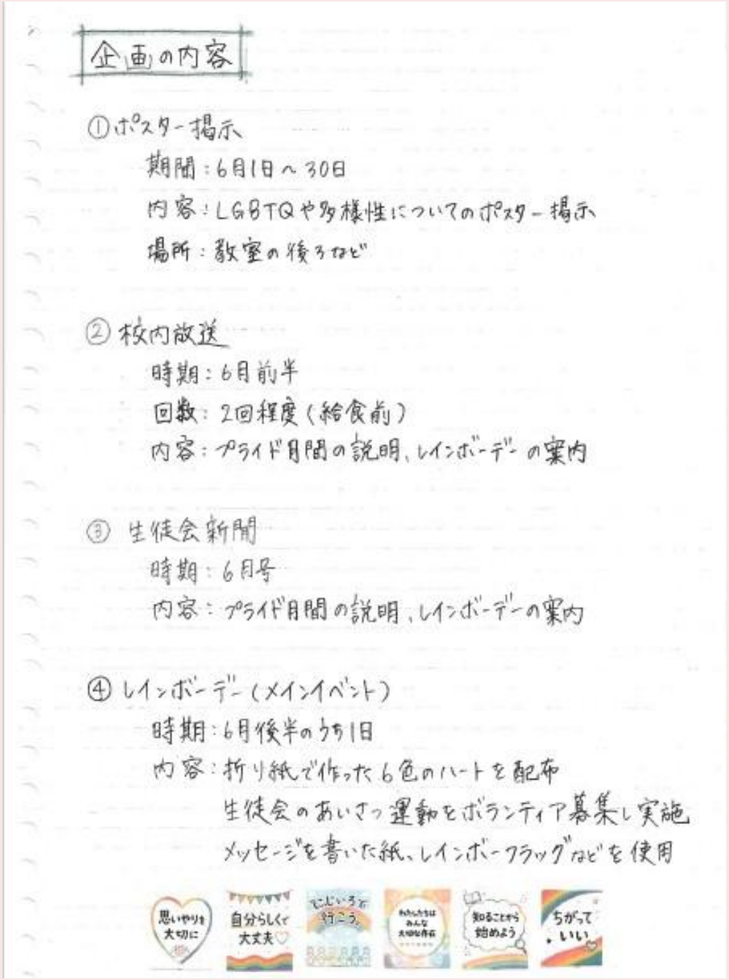
徳中レインボーデー（プライド月間）

企画者 3-5 大西さくら

プライド月間とは、性の多様性について理解を深め、
すべての人が自分らしく生活できる社会を目指す期間のことです。
主に6月に世界各地で行われていて、日本でも多くの自治体で
実施されています。
徳島市役所でも、6月にレインボーフラッグが掲げられます。
レインボーフラッグは、赤・オレンジ・黄色・緑・青・紫の6色の旗です。
それぞれの色に意味があり、集まって一つになることで、
自分らしく生きることを表現しています。

学校生活の中でも、自分と周りの人との違いに不安を感じている人が
少なからずいると思います。
そこで、6月のプライド月間を利用して、徳中「レインボーデー」を実施したいです
レインボーデーをきっかけに、性の多様性について理解を深め、
個性を大切にできる学校にしたいと考えています。

〈6色の意味〉
赤：命・生命
オレンジ：癒し
黄：太陽・希望
緑：自然
青：調和・平和
紫：心・精神



企画の内容

① ポスター掲示
期間：6月1日～30日
内容：LGBTQや多様性についてのポスター掲示
場所：教室の後ろなど

② 校内放送
時期：6月前半
回数：2回程度（給食前）
内容：プライド月間の説明、レインボーデーの案内

③ 生徒会新聞
時期：6月号
内容：プライド月間の説明、レインボーデーの案内

④ レインボーデー（メインイベント）
時期：6月後半の5校1日
内容：折り紙で作った6色のハートを配布
生徒会のあいさつ運動をボランティア募集し実施
メッセージを書いた紙、レインボーフラッグなどを使用



生徒会主体で企画した活動（ピンクシャツデー）

ピンクシャツデー：いじめ反対の意思表示を

いじめ防止への意識を高め、誰でも参加できる具体的な方法

運動のルーツ：1つの行動から世界へ



カナダの高校生の勇気ある行動から誕生

ピンクの服でいじめられた生徒を守るため、友人たちがピンクのシャツを配り学校中を染めました。



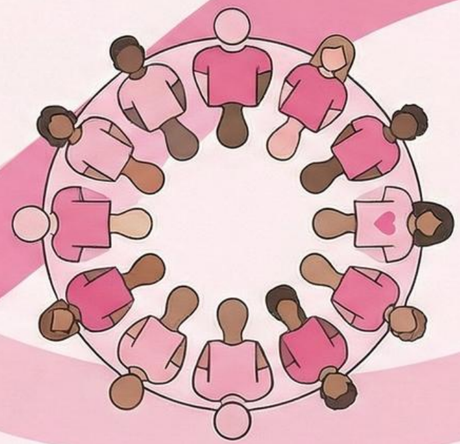
2007年
カナダの高校生がピンクのシャツを配り運動が開始



2008年
カナダで「2月最終水曜日」がピンクシャツデーに制定



2011年
日本国内初の「日本ピンクシャツデー」団体が設立



世界180以上の国と地域へ拡大

2月の最終水曜日を「ピンクシャツデー」とし、世界的なキャンペーンとして定着しています。

誰でもできる！参加のアクション

ピンクのアイテムを身につけるだけ



シャツ、リボン、小物など、ピンク色を身にまとうことが「いじめ反対」のメッセージになります。

周囲へ広げ、意識を可視化する





ポスター掲示やSNSでの発信、アンケート実施を通じて学校や地域の意識を高めます。

「おもいやりの一言が誰かの一日を変える」

単なるイベントではなく、他者を認め合い、共に生きる意識を育むことが目的です。



NotebookLM

ピンクシャツデー開催に向けて

ピンクシャツデーの開催について

1　概要　ピンクシャツデーは、カナダ発祥で、ピンクシャツを着たりピンク色のものを身につけたりすることで「いじめ反対」の意思表示をする日のこと。
徳島中学校でも生徒会および中央・いじめ防止委員が主体となってピンクアイテムを作成し、全生徒・教職員に配布する。それらを身につけ、いじめを許さないという意思を可視化することで、学校全体の人権意識を高める。

2　日時　3/18（水）　＊毎年２月最終水曜日が世界的な実施日
来年度　　早い段階で本実施？

3　対象　全校生徒・教職員

4　実施計画

2/19（木）	企画委員会にて審議を図り、ご意見をいただく
2/26（木）	職員会にて提案し、同意を得る
2/27（金）	中央議会にて概要を説明し、承認を得る
3/2（月）	朝の学活にて生徒会役員・中央いじめ防止委員から告知する
	複数回に渡って、給食放送にて生徒会からピンクシャツデーについてのお知らせや開催方法等の説明を行ったり、ポスターを掲示したりする
3/18（水）	ピンクシャツデーを開催し、帰り学活で振り返りアンケートを実施する

5　当日の動き

7:40～8:00	生徒会役員があいさつ運動にて呼びかける
朝学活	生徒会役員・中央いじめ防止委員からピンクアイテムを配布する 名札の横あたりに身につけ１日過ごす
給食放送	生徒会役員から改めてピンクシャツデーについて紹介する
帰り学活	振り返りアンケートを紙媒体にて実施する 生徒会役員・中央いじめ防止委員がピンクアイテムを回収する

6　先生方へのお願い

初の試みであり、生徒主体で実施するため、至らぬ点が多々あるかと思います。全生徒・教職員がいじめ防止について考えるきっかけになれば幸いです。ご協力、よろしくお願いいたします。

ピンクシャツデー開催に向けて

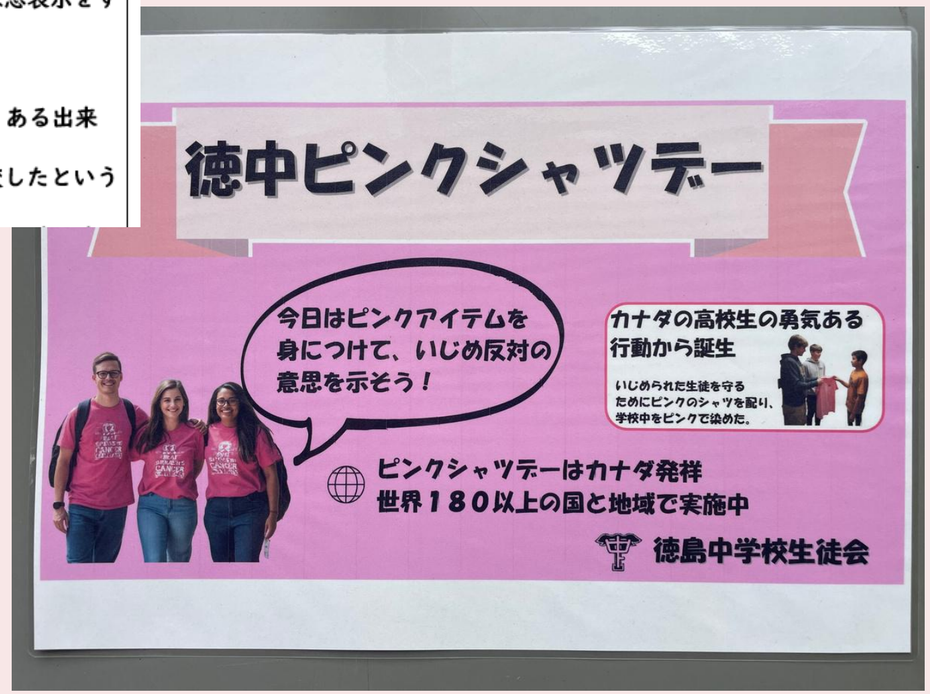
ピンクシャツデー給食放送

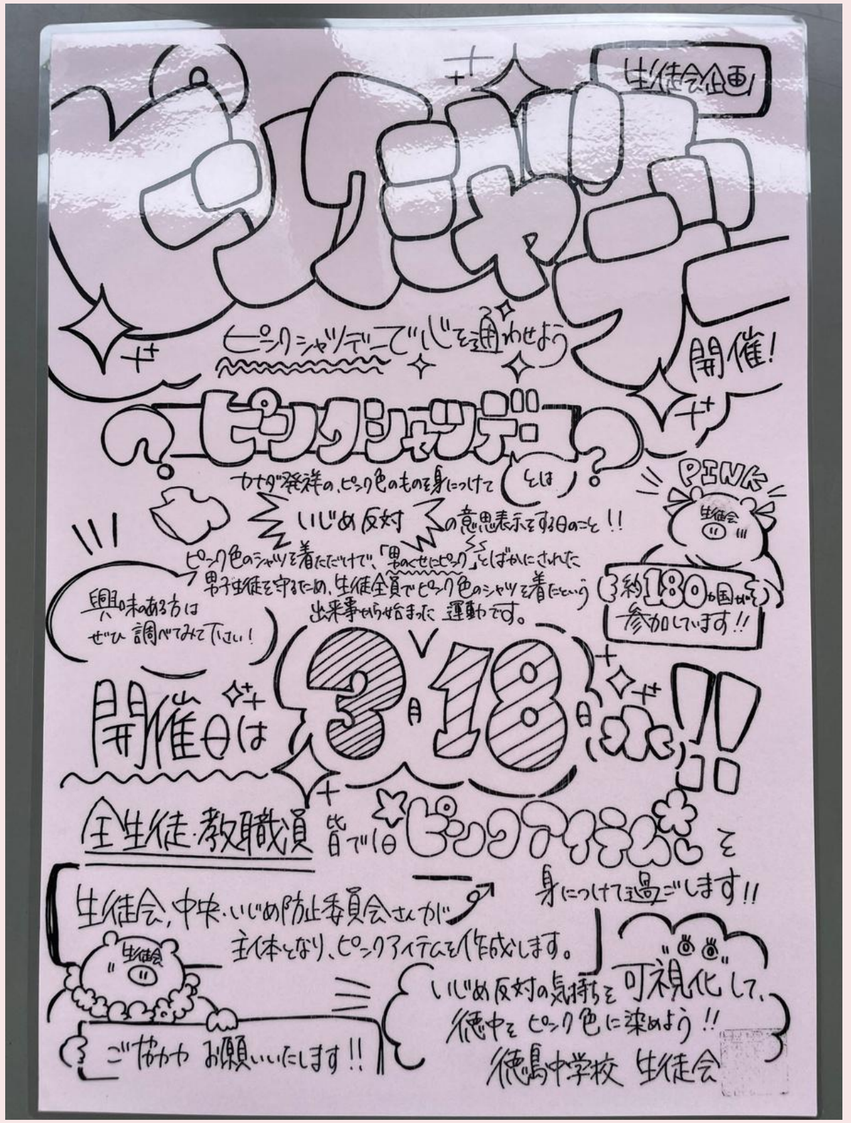
3／4（水）大崎さくら

皆さん、こんにちは。 生徒会副会長の大崎さくらです。今日は生徒会の活動として、3月18日に行う「ピンクシャツデー」という取り組みについてお話しします。

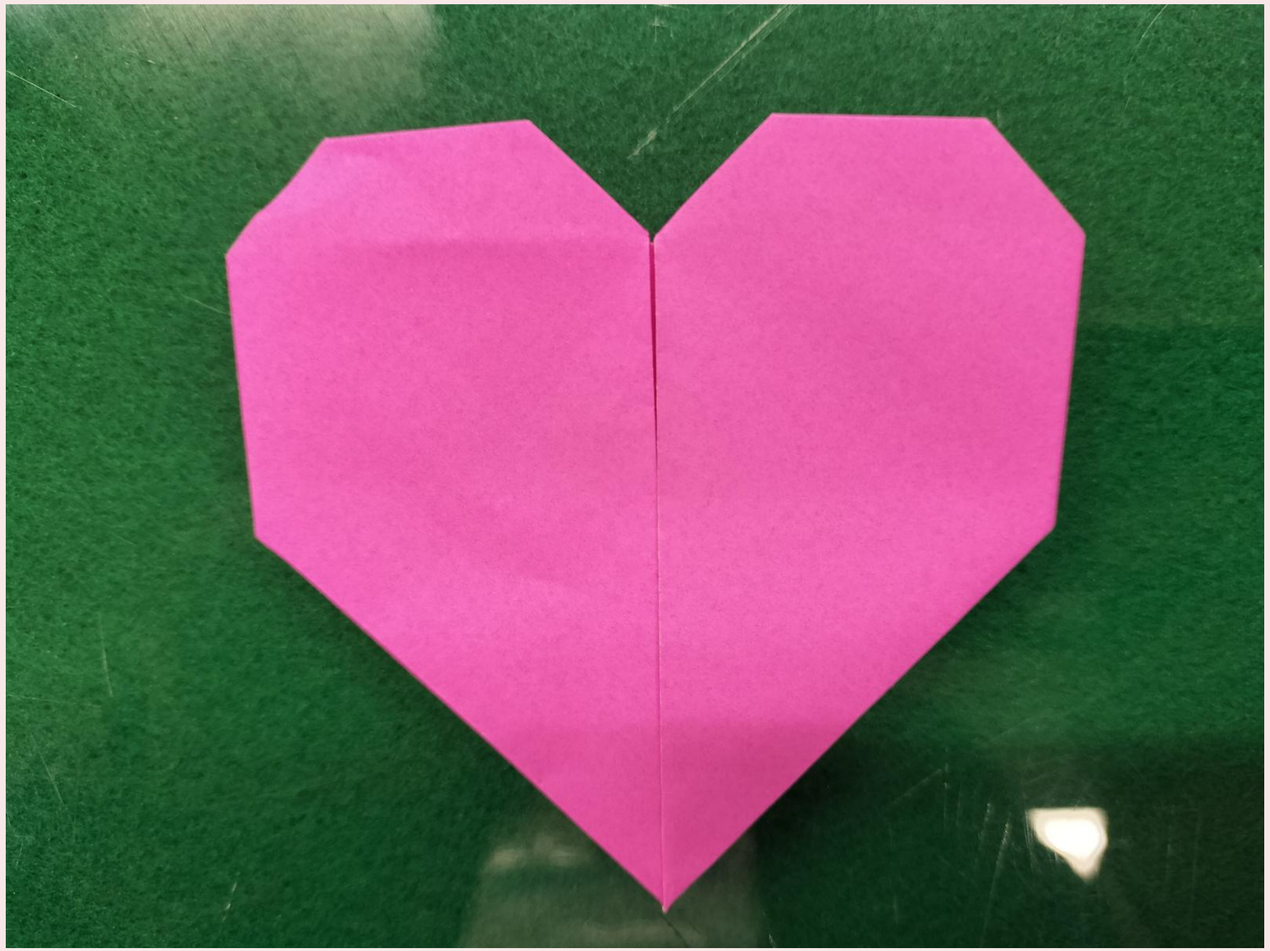
皆さんは、「ピンクシャツデー」という言葉を聞いたことがありますか？これは、ピンク色のものを身につけることで「いじめ反対」の意思表示をする、カナダ生まれのキャンペーンです。

この運動のきっかけは、2007年にカナダで実際に起こった、ある出来事でした。ある男子中学生が、ピンク色のポロシャツを着て登校したという

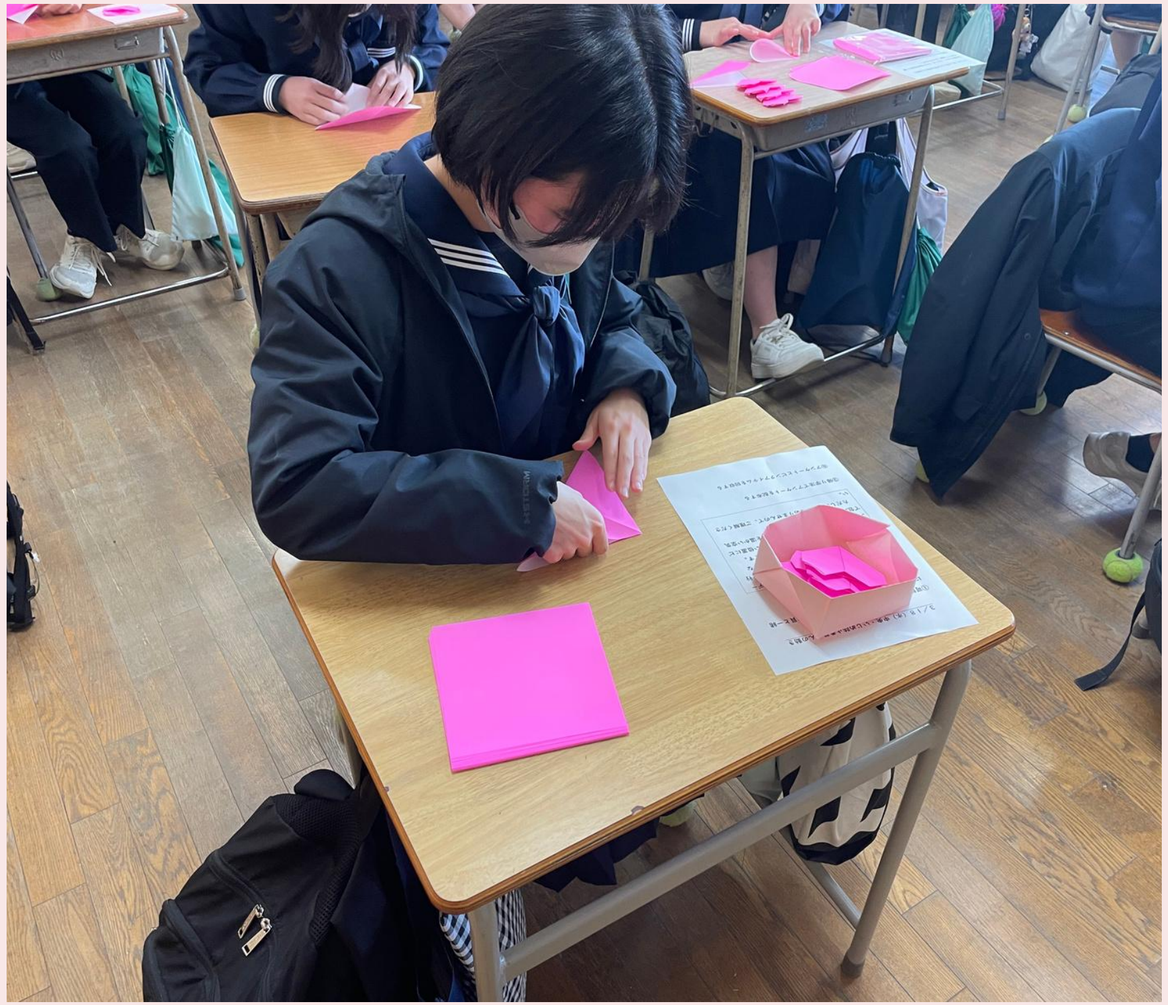




ピンクシャツデー開催に向けて



ピンクシャツデー開催に向けて





ピンクシャツデー当日


ピンクシャツデーとは？
ピンク色のものを身につけることで、
「いじめ反対」の意思表示をする日です。
Simple: ピンクのシャツや小物を身につけるだけ。
Positive: 誰でも参加できるポジティブキャンペーン。
Date: 毎年2月の最終水曜日。
STAND TOGETHER & STOP BULLYING.



ピンクシャツデー当日


常笑で常勝
校訓
友自修
EPSON
PRO-21
目標
日直
3月
18日
時
教科
学習内容/準備
1
保体
バトミントン
2
英語
3
家庭
4
国語
5
理科
6
数学
セット
図書室
校歌
ピンクシャツデー



ピンクシャツデー当日





ピンクシャツデーを終えて



（29） 徳島総合　2026年（令和8年）3月19日　木曜日

いじめ反対 私たちの意思

徳島中生企画 ピンクシャツデー

いじめに反対の意思を示そうと、徳島中学校（徳島市）で18日、生徒らがピンクの服や小物を身に着けて過ごした。カナダ発祥の国際的ないじめ反対運動「ピンクシャツデー」の一環として生徒が企画した。

ピンクのハート型の折り紙を身につけいじめ反対の意思を示す生徒ら＝徳島市の徳島中

全校生徒と教員約400人がピンクのハート型の折り紙を胸元に付けた。ピンクのシャツやネクタイを着用する教員もいた。

発案したのは生徒会副会長の大崎さくらさん（14）＝2年。小学6年から1年間過ごしたカナダで運動を知り、生徒会の取り組みとして提案した。生徒会やいじめ防止委員会の生徒が中心になって折り紙を作るなど準備を進めた。

この日は生徒会のメンバーらが登校時間に校門前に立って協力を呼びかけた。大崎さんは「学校全体でいじめについて考えるきっかけにして、思いやりを持って一日を過ごしてほしい」と話した。

運動は2007年、カナダの学校でピンクのポロシャツを着て登校した男子生徒がいじめにあったのを受け、上級の男子生徒2人が「ピンクの服を着よう」と級友に呼びかけて始まった。同国では2月の最終水曜に行われており、日本でも近年取り組みが広がっている。（島袋健太郎）

【アンケートの記述】

- いじめ防止について考える
  貴重な機会になった
- ピンクアイテムを「学校全体で」
  身につけることで一体感が出た
- 今日の活動をきっかけにして
  自分の学校生活につなげたい
- 私はピンクシャツデーについて
  何も知らなかったが、今回知れた。
  何事もまずは知ることから始めたい

ピンクシャツデーを終えて

【成果】

・**学校全体で**いじめについて考える時間を増やすことができた

・**「意思表示」は誰にでもできる**ことを伝えられた

⇨ピンクアイテムを身につけることで生まれた**一体感**と**安心感**

【課題】

・ピンクシャツデーはあくまで考える**きっかけ**でしかない

⇨**いじめを許さない学校づくり**のための第一歩にしていく

・今回は生徒会が主導したが、学級単位で活動していくべき


変えるのは、空気じゃない。
私たちの『勇気』だ。